

姥ヶ山自治会報

第 91 号

発 行 者
姥ヶ山自治会
阿部博一

令和六年六月三十日現在
姥ヶ山自治会動向
世帯数 一、四七八戸
班 数 一二〇班

自治会総会を終えて



自治会長
阿部博一

令和六年四月十四日(日)に姥ヶ山自治会総会をコロナ禍以前のように吉岡顧問はじめ伊藤健太郎市議、各ブロックの担当民生委員を来賓としてお迎えし姥ヶ山会館で行いました。

今年度は役員改選が行われましたが、引き続き会長をお引き受けすることになりました。新役員の皆さんと共に「安心で穏やかに毎日が暮らせる地域」を目指し自治会活動をしていきたいと思えます。どうかよろしくお願ひ致します。

令和五年度は昨年五月にコロナの扱いが五類に移行してから行動制限も緩和され自粛していた行動もできるようなったことから、ほぼ以前の自治会活動に戻りました。

プロジェクトは自治会全体で取り組む事業として「実行委員会」のもと「姥ヶ山まつり」と「さいの神」の行事を行い、多くの皆さんに参加して頂きました。

特にコロナ禍で中止していた姥ヶ山祭りの盆踊りは、踊りの輪が何重にもなり、久々の祭りを楽しみました。また「さいの神」も用意していたする

めが完売するほどの盛況でした。

専門部活動は「姥ヶ山自治会事業計画表」に基づき、自治会報発行、夏休みラジオ体操、久々の町民大运会、防災訓練、クリーン作戦、町内一斉下水清掃、ゴミブリ駆除薬剤の斡旋、苔玉と寄せ植えの会等々、多くの皆さんの参加のもと行いました。令和六年度も基本的に五年度同様に「姥ヶ山自治会事業計画表」に基づき活動を行っていく予定です。

また、今年一月の能登地震の際には避難行動や、避難所について、様々なご意見等をいただきました。姥ヶ山自治会として令和六年度は基本的な防災訓練を行います。山潟中学校を避難所としている近隣自治会と合議のうえ「避難所運営委員会」を立ち上げ、災害時に混乱しないよう協議を進めていきたいと考えています。皆さま方のご理解ご協力をお願い致します。

今年度も様々な自治会活動を行います

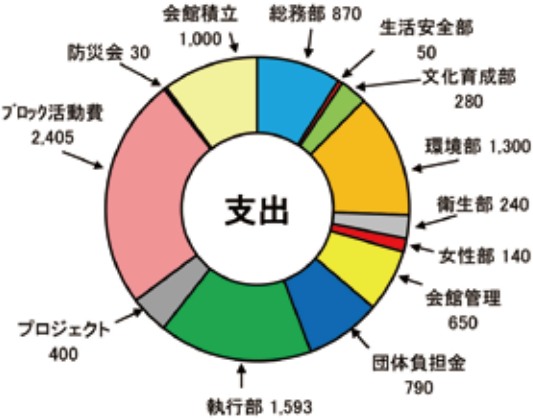
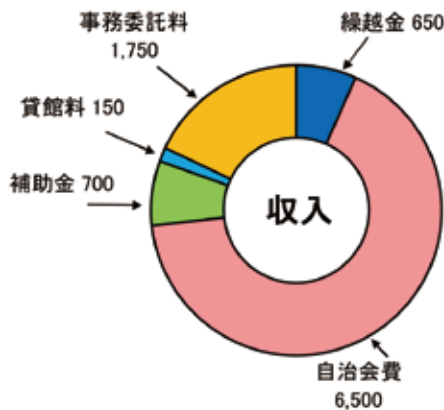


詳しくは(2)ページ目の「令和6年度 姥ヶ山自治会 事業計画表」をご覧ください

令和6年度予算

予算総額

9,750,442円
(グラフ内金額単位:千円)
※詳細は総会予算書を参照



令和6年度 姥ヶ山自治会組織表

